

関係者各位

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で7 cells/mL、シヤットネラ属が最高で8,500 cells/mL確認されました。

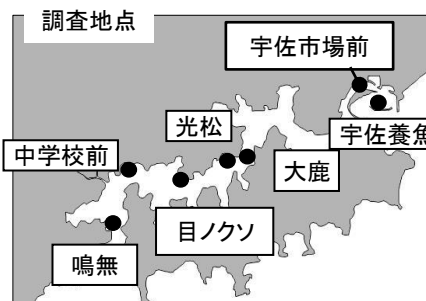
シヤットネラ属による赤潮が確認され、細胞数が漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

今後、赤潮水塊が潮流等で広く拡大する恐れがありますので、海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/mL)

	水深	水温 (°C)	塩分	溶存酸素量 (mg/L)	カレニア・ミキモイ	シヤットネラ属
鳴無	1m	27.4	22.3	10.9	5	3,680
中学校前	1.5m	25.7	24.0	9.9	0	8,500
	5m	25.0	28.0	4.6	0	367
目ノクソ	1m	26.1	18.3	14.5	7	2,900
	5m	24.4	28.0	4.4	0	197
光松	1.5m	24.0	22.4	8.7	0	2,320
	5m	24.0	27.1	5.5	0	26
大鹿	2m	24.1	22.8	8.4	1	1,490
	5m	24.0	27.0	5.4	0	36
水試小割前	2m	24.0	23.7	8.0	3	588
	5m	23.9	27.1	5.8	0	76
宇佐市場前	2m	23.2	22.9	7.3	0	39
宇佐養魚場	1m	22.2	16.0	8.4	0	49



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/mL以上 (魚類等のへい死)
- ・シヤットネラ属: 10～100cells/mL以上 (魚類へい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>